

各教科	◎ 各教科の特性を生かした指導を行い食に関心を持たせ正しい理解を図る。	国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食に関する読み物を通して、知識を深め興味・関心を持たせる。</li> <li>・食材に関心をもち、生産に関わる人に感謝の心を育てる。</li> <li>・埼玉県や春日部市で生産され、学校給食の食材として使用されている農作物の特色を地理的位置関係と結びつけて学習する。</li> <li>・自給率の低さや食の安全など日本の食料生産における問題点、食料確保のこれからの在り方を考え、国民の食生活を支える産業の発展を願う態度を育てる。</li> <li>・世界中の飢餓の実態を調べ、世界の国々の人々とともに生きていくために、自分たちにできることを考える。</li> </ul>
	◎ 指導にあたっては学校給食での体験生かした学習を行い食への関心を深め知識の習得を図る。	理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・植物の成長や栽培の工夫などについて学習し、食は自然の恩恵の上に成り立っていることや動物・植物の命を受け継ぐことを理解させる。</li> <li>・食べ物が消化、吸収され、栄養となり人間の成長や生活を支えていることを理解させる。</li> <li>・野菜を育てたり、収穫したりした野菜を調理して食したりするなど、食に関連する体験的な学習を通して、生命があることや大切にすることを学ばせる。</li> <li>・栄養を考えたい食事のとり方や盛り付け、配膳の工夫、消費者としての食品を適切に選ぶで購入することなど、理解できるようにする。</li> <li>・衛生に気を付け、調理に必要な材料の分量や手順を考えて簡単な調理ができるようになり実践的態度を養う。</li> </ul>
	道徳	体育(保健領域)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・望ましい成長をするためには、必要な栄養素をとることが大切であることを理解させる。</li> <li>・日常の生活行動の積み重ねによって、生活習慣病が起こる場合もあることから、自分の健康は自分で守るという意識を高め、健康によい生活行動を自ら実践することができる自己管理能力を育てる。</li> <li>・礼儀を守ることの大切さやを理解し、正しいマナーで食事をする態度を育てる。</li> <li>・食に携わる人々への感謝の気持ち育てる。</li> <li>・ふるさとに誇りを持ち、自然や生命を大切にしていこうとする態度を育てる。</li> <li>・食を通して、望ましい人間関係を養う。</li> </ul>
	総合学習		<ul style="list-style-type: none"> <li>・内牧地区の農業を知ること、食を大切にすること、食の産物や食文化に携わる人々への感謝の気持ち育てる。</li> <li>・地域について調べることで、地域の産物や食文化に関わる歴史を理解し尊重する態度を育てる。</li> <li>・食に関する自己の課題を設定して問題解決に取り組むことで、食に関する知識や技能、豊かな心、社会性、自ら管理する能力を育てる。</li> <li>・世界の料理やスイーツなどを知り、世界に向けた食生活に関心を持つ態度を養う。</li> <li>・食を楽しむ活動を通して、興味・関心を持つ態度を養う。</li> <li>・外国からきた食べ物や料理の名前を覚える。</li> <li>・外国の料理に関心を持たせる。</li> </ul>
	国際理解(外国語活動)		<p>【学級活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関連教科等と連携を図り、年間指導計画に基づいた指導により、食についての理解を深め望ましい食習慣を身に付けるための指導を実践し、、定着化、継続化を図る。</li> </ul> <p>【児童会活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給食委員会による活動を通して望ましい食習慣の定着化、継続化を図る。</li> <li>・食育の日の献立説明とクイズを通して、食に関する関心を高める。</li> <li>・食育教室を通して、食に関する関心を高める。</li> <li>・ハッピーランチの進行を通して、食に関する関心を高める。</li> <li>・給食黒板記入を通して、食に関する関心を高める。</li> <li>・早寝・早起き朝ごはん運動を通して、朝食摂取率を上げる。</li> <li>・給食集会発表を通して、食に関する関心を高める。</li> </ul> <p>【クラブ活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調理活動を通して、食への関心を高める。</li> <li>・調理活動を通して、調理の楽しさを味わう。</li> </ul> <p>【学校行事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会・校外学習・林間学校・修学旅行などの集団での楽しい食事をとおして、思いやりや協力のできる態度を育てる。</li> <li>・発育測定、新体力テスト、プール開き、運動会、持久走大会、縄跳び大会などを通して、食と健康の関わりについて関心を高める。</li> </ul>
	領域等	特別活動	

家庭・地域との連携

◎ 家庭に食育だより、給食献立表、食育通信を通して、食に関する啓発活動の実施	◎ 学校・家庭・地域と連携を図って食育を推進する。
・校内での食に関する授業等の実施後に、家庭に取り組みの報告をし家庭への啓発を実施	・学校・家庭・地域と連携を図って食育を推進する。
・食物アレルギーの児童に対しての、個別相談の実施	・給食に関する食の指導が必要な児童に対しての、個別相談の実施
・肥満傾向の児童に対しての、個別相談の実施	・給食レシビ・朝ごはんレシビを配布し、食に関する関心を高める活動の実施
・学校給食試食会を実施し、学校給食に対する理解を図る活動の実施	・学校給食試食会を実施し、学校給食に対する理解を図る活動の実施
・学校応援団給食試食会を実施し、学校給食に対する理解を図る活動の実施	・学校応援団給食試食会を実施し、学校給食に対する理解を図る活動の実施
・食育教室を食育ボランティアさんと連携して運営、食に関する関心を高める活動の実施	・食育教室を食育ボランティアさんと連携して運営、食に関する関心を高める活動の実施
・親子料理教室を実施し、親子でふれ合い料理をすることで食の関心を高める活動の実施	・親子料理教室を実施し、親子でふれ合い料理をすることで食の関心を高める活動の実施
・学校保健委員会において、地域・保護者に対して食に関する内容の啓発活動を実施	・学校保健委員会において、地域・保護者に対して食に関する内容の啓発活動を実施
・就学時の保護者に対して、本校の食育等の講演を実施し食に関する啓発活動を実施	・就学時の保護者に対して、本校の食育等の講演を実施し食に関する啓発活動を実施
・地域を意識した学校独自の内牧なしちやパンを通して、地域から本校の食育の理解を得る活動の実施	・地域を意識した学校独自の内牧なしちやパンを通して、地域から本校の食育の理解を得る活動の実施